

海底土核種分析結果

参考値

(データ集約：1/26)

採取場所	広野町沖合 15km	相馬市沖合 3km	相馬市沖合 5km	鹿島沖合 5km	
試料採取日 時刻	平成24年1月24日 採取中止	平成24年1月24日 採取中止	平成24年1月24日 採取中止	平成24年1月24日 採取中止	
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/kg・湿土)				
I-131 (約8日)	-	-	-	-	
Cs-134 (約2年)	-	-	-	-	
Cs-137 (約30年)	-	-	-	-	

悪天候のため採取中止

海底土核種分析結果<1/4>

(データ集約 : 1/26)

採取場所	小高区沖合 3km	岩沢海岸沖合 3km	福島第一 敷地沖合15km
試料採取日	平成23年11月10日	平成23年11月18日	平成23年11月11日
検出核種 (半減期)	試料濃度 (I-131, Cs-134, Cs-137 : Bq/kg・湿土, Sr-89, Sr-90 : Bq/kg・乾土)		
I-131 (約8日)	ND	ND	ND
Cs-134 (約2年)	31	780	110
Cs-137 (約30年)	41	960	140
Sr-89 (約51日)	-	ND	-
Sr-90 (約29年)	ND	ND	ND
福島第一及び福島第二付近の近海におけるSr-90の過去測定値の範囲(平成11年度～平成20年度) : ND～0.17 Bq/kg・乾土 出典「平成21年度 原子力発電所周辺環境放射能測定結果報告書」(福島県原子力発電所 安全確保技術連絡会)			

※ 試料濃度が「-」とは、測定対象外を示す。

※ I-131, Cs-134, Cs-137については、11月12日, 13日, 20日公表。

※ 分析機関 : 日本分析センター (Sr-89, Sr-90), 東京電力 (I-131, Cs-134, Cs-137)

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。検出限界値は次のとおり。

I-131が約10Bq/kg・湿土,

Sr-89が約4Bq/kg・乾土, Sr-90が約2Bq/kg・乾土。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

(評価)

今回測定した試料からはSr-89, Sr-90は検出されなかった。

海底土核種分析結果<2/4>

(データ集約 : 1/26)

採取場所	福島第一 5, 6号機放水口北側	福島第一 南放水口付近	
試料採取日	平成23年11月14日	平成23年11月14日	
検出核種 (半減期)	試料濃度 (I-131, Cs-134, Cs-137 : Bq/kg・湿土, Sr-89, Sr-90 : Bq/kg・乾土)		
I-131 (約8日)	ND	ND	
Cs-134 (約2年)	1, 800	790	
Cs-137 (約30年)	2, 200	980	
Sr-89 (約51日)	ND	ND	
Sr-90 (約29年)	1. 9	6. 1	
<small>福島第一及び福島第二付近の近海におけるSr-90の過去測定値の範囲(平成11年度～平成20年度) : ND～0. 17 Bq/kg・乾土 出典「平成21年度 原子力発電所周辺環境放射能測定結果報告書」(福島県原子力発電所 安全確保技術連絡会)</small>			

※ 試料濃度が「-」とは、測定対象外を示す。

※ I-131, Cs-134, Cs-137については、11月16日公表。

※ 分析機関：日本分析センター (Sr-89, Sr-90), 東京電力 (I-131, Cs-134, Cs-137)

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。検出限界値は次のとおり。

I-131が約14Bq/kg・湿土,

Sr-89が約6Bq/kg・乾土。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

(評価)

検出されたSr-90の濃度は、福島第一及び福島第二付近の近海における過去の最大値を上回っており、今回の事故に由来するものと考えられる。

海底土核種分析結果<3/4>

(データ集約 : 1/26)

採取場所	請戸川沖合 15km	岩沢海岸沖合 8km	
試料採取日	平成23年11月11日	平成23年11月18日	
検出核種 (半減期)	試料濃度 (I-131, Cs-134, Cs-137 : Bq/kg・湿土, Sr-89, Sr-90 : Bq/kg・乾土)		
I-131 (約8日)	ND	ND	
Cs-134 (約2年)	30	420	
Cs-137 (約30年)	40	520	
Sr-89 (約51日)	-	-	
Sr-90 (約29年)	ND	ND	
<small>福島第一及び福島第二付近の近海におけるSr-90の過去測定値の範囲(平成11年度～平成20年度) : ND～0.17 Bq/kg・乾土 出典「平成21年度 原子力発電所周辺環境放射能測定結果報告書」(福島県原子力発電所 安全確保技術連絡会)</small>			

※ 試料濃度が「-」とは、測定対象外を示す。

※ I-131, Cs-134, Cs-137については、11月13日、20日公表。

※ 分析機関：日本分析センター (Sr-89, Sr-90), 東京電力 (I-131, Cs-134, Cs-137)

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。検出限界値は次のとおり。

I-131が約7Bq/kg・湿土,

Sr-90が約2Bq/kg・乾土。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

(評価)

今回測定した試料からはSr-90は検出されなかった。

海底土核種分析結果<4/4>

(データ集約 : 1/26)

採取場所	江名沖合 3km	鹿島沖合 5km	
試料採取日	平成23年11月7日	平成23年11月22日	
検出核種 (半減期)	試料濃度 (I-131, Cs-134, Cs-137 : Bq/kg・湿土, Sr-89, Sr-90 : Bq/kg・乾土)		
I-131 (約8日)	ND	ND	
Cs-134 (約2年)	520	44	
Cs-137 (約30年)	620	54	
Sr-89 (約51日)	ND	ND	
Sr-90 (約29年)	ND	ND	
<small>福島第一及び福島第二付近の近海におけるSr-90の過去測定値の範囲(平成11年度～平成20年度) : ND～0.17 Bq/kg・乾土 出典「平成21年度 原子力発電所周辺環境放射能測定結果報告書」(福島県原子力発電所 安全確保技術連絡会)</small>			

※ 試料濃度が「-」とは、測定対象外を示す。

※ I-131, Cs-134, Cs-137については、11月9日、24日公表。

※ 分析機関：日本分析センター (Sr-89, Sr-90), 東京電力 (I-131, Cs-134, Cs-137)

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。検出限界値は次のとおり。

I-131が約8Bq/kg・湿土,

Sr-89が約4Bq/kg・乾土, Sr-90が約2Bq/kg・乾土。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

(評価)

今回測定した試料からはSr-89, Sr-90は検出されなかった。